



## ヴォルクオプティカルレーザー&診断コンタクトレンズ (間接接触)

### 日本語: 使用ガイド

#### 使用目的

レーザー&診断コンタクトレンズ、眼底検査のための診断コンタクトレンズとしての使用を示唆し、目の異常の治療に使用されます。

#### 仕様

製品	部品番号	倍率	レーザスポット拡大係数
SuperQuad® 160	VSQUAD160 VSQUAD160NF	0.50	2.00
Equator Plus®	VEPNF VEPNF+	0.44	2.27
QuadPediatric™	VOPEd	0.55	1.82
QuadrAspheric®	VOFL VOFLNF VOFLANF+	0.51	1.97
TransEquator®	VTE VTEINF VTEANF+	0.70	1.44
PDT	VPDT	0.66	1.50
Area Centralis®	VAC VACNF VACANF+	1.06	0.94
Super Macula® 2.2	VSMA2.2	1.49	0.67
高解像度広視野	VHRWF	0.50	2.00
高解像度中心	VHRC	1.08	0.93

#### 使用指示

- 他の眼底検査コンタクト外科硝子体レンズとの一貫した方法により資格のある医師によって使用されます。
- 標準液および非フランジ (NF) は、コンタクトレンズは、メチルセルロースまたは他の類似のインタフェース・ソリューションが凹状接触面に適用することが必要である。
- ANF+コンタクトレンズは、通常の涙液が凹状接触面に適用することが必要である。
- 網膜でのスポットサイズを計算する場合には、レーザスポットの設定は適切なレーザー倍率ファクタを掛けてください。使用しているレンズのための適切なレーザーの倍率を見つけて仕様表を参照してください。

- 接触表面になんらかの損傷の兆候があった場合、レンズは使用しないでください。
- コンタクトレンズの表面と角膜との間に、十分なタイプ、量の液体がない場合にはレンズの使用を控えてください。

#### 再処理

##### 警告:

- 徹底した手による洗浄が推奨されます。
- 腐食性の洗浄剤(酸やアルカリ等)はおすすめできません。自然 pH 洗浄剤を推奨致します。

##### 使用時の準備:

- 汚れた新しい、または古いレンズは洗浄する必要があります。
- 溶剤は洗浄前にユニット上で乾燥させないでください。過剰な溶剤は除去してください。
- 汚れた製品を取り扱うための普遍的な予防措置に従う必要があります。
- 乾燥を最小限にするために、使用後できるだけ早く洗浄する必要があります。

##### 再処理制限:

洗浄、消毒、滅菌をガイドに従った場合はボルクインダイレクトコンタクトレンズへの影響はあまりありません。製品のライフサイクルの終了は、通常使用により摩擦や損傷が発生したことにより決定されます。

##### 洗浄前の準備:

以下の洗浄、消毒、滅菌操作は、汚染がレンズ表面で乾くことを可能にしないことにより支援されます。可能であれば、レンズを水中に入れておくか、湿った布等でカバーします。

#### 洗浄、消毒、滅菌

##### 洗浄:

次のいずれかの洗浄方法を選択してください。

<b>洗浄方法 A:</b>	マイルドな洗浄液(食器洗い用洗剤の希釈液)で洗浄し、ソフトなコットンクロスまたは綿棒できれいに拭いてください。エモリエントタイプの洗浄剤を使用しないでください。
<b>洗浄方法 B:</b>	レンズ全面をボルクレンズクリーナー(POLC)またはボルクLensPen® できれいに拭いてください。レンズ表面を時計まわりに掃除することでリングの挿入のゆるみを防ぐのに役立ちます。 <b>注意:</b> 眼との接触面には、ボルクのPOLCまたはボルクLensPen® は使用しないでください。
<b>洗浄方法 C:</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>綺麗な酵素クリーナー(エンゾル等)液を準備します - 4 リットルにつき、40 グラムの温かい (30 - 43 °C) 水を使用します。</li> <li>20 分間溶剤にひたしてください。</li> <li>浸した後、柔らかい毛ブラシで機器リングを磨き、洗剤やしみが取れるまで柔らかい布でレンズ部を拭いてください。すきまや届きにくい場所に注意を払ってください。注意: 損傷を避けるためレンズ部分は磨かないでください。柔らかい布を使用してください。</li> <li>常温の水で眼に見える洗浄剤がなくなるまでよくすすぎます(水道水は使用しないでください)。</li> <li>綺麗な酵素液に機器を移動し、(上記手順 1) 20 分間超音波処理を行います。</li> <li>超音波処理後、常温の水で目に見える洗浄剤がなくなるまでよくすすぎます(水道水は使用しないでください)。</li> <li>汚れが残っていないか確認します。もし汚れが残っていた場合、綺麗な洗浄剤で洗浄を繰り返します。</li> </ol>

##### 警告:

レンズ表面の損傷を避けるために、レンズ接触面をアルコール、過酸化水素水、アセトン等で絶対に洗浄しないでください。

##### 消毒:

- 洗浄方法Aまたは洗浄方法Cに従ってください。
- 下表の溶剤のうちいずれか1つを選択してください:

溶剤	濃度	最小置時間	最大置時間
グルタルアルデヒド	2% 水溶液	25 分	なし
次亜塩素酸ナトリウム (次亜塩素酸ナトリウム 5.25% : 家庭用洗剤)	水 9 : 洗剤	10 分	25 分
シデックスOPA	メーカーのガイドを参照してください。	12 分	なし

- レンズを上にして上の表で選択した(最低 20°C)濃度の溶剤の中に最小置時間完全にひたします。空気孔をなくし届きにくいレンズ全体を必ず浸してください。
- 常温の水でよくすすいでください (最低 20°C)。少なくとも 1 分間完全に付けてすすぎます。水で面や届きにくい場所を洗います。水中で動かした後、水面に戻し、再度すすぎます。綺麗な水を使用して、さらに 2 回すすぎます。
- 乾燥して、柔らかい布で拭きます。

##### 注意:

長期間の暴露および/または非常に次亜塩素酸ナトリウムを濃縮する露光製品の加速劣化になります。

##### 滅菌:

- 洗浄方法 C に従ってください。
- エチレンオキシサイドによる滅菌方法に従って滅菌し、54 度以内で濃度 600mg/L で、2 時間サイクルで滅菌します。65 度を越えないでください。
- レンズは必ず標準のレンズケース(ブラックレザー張りの)から出して滅菌してください。このケースは滅菌には使用できません。

##### 注意:

製品の損傷を避けるために、レンズおよびアダプターは絶対にオートクレーブにかけたり、煮沸しないでください。

#### 保管:

無菌の機器は、無菌状態が損なわれない場所で保管される必要があります。